



253号 発行所 / 下関市長府外浦町1番1号 国立病院機構 関門医療センター 発行責任者 / 病院長 吉野 茂文 印刷 / 株式会社アートネクスト

関門医療センター

Speed Standard&Safety Smile



【振り返り】
2020年3月に新型コロナウイルス感染症（COVID-19）パンデミックが宣言されてから3年以上が経過した2023年5月5日、世界保健機関（WHO）は国際的な公衆衛生上の緊急事態の終了を宣言しました。国内でも2023年5月8日よりCOVID-19は5類感染症に位置づけられることになりました。「人類の歴史は感染症との闘いの歴史である」と3年前まではそんな警句を他人事のように感じたかも知れませんが、日本国内でも2500万人以上が感染し、5万人に近い人が亡くなったCOVID-19パンデミック。COVID-19パンデミックは社会の大きなうねりのなかでその容貌を変化させ、私たちを翻弄してきました。私たちがこれまでに経験してきたいくつもの波は、ウイルスと人間の身体の間だけで起こった単純な事象ではなく、その個人や集団が置かれていた社会の構造的要因、たとえば政治や文化、社会制度、教育、経済、住居や職場、学校などの要因によっても大きく左右されるものでした。ウイルスは良く



14世紀のペストの惨状を描いた、ブリューゲルの絵「死の勝利」

【将来への備え】
ワクチン接種開始前の期間に注目し、非医薬品介入（NPI）の効果は国際的にレビューした研究では、マスク着用、職場閉鎖、イベントの禁止、国内移動制限、学校閉鎖など10項目でどの介入が最も効果的だったかを評価しています。その結果マスク着用が最も費用対効果が高いNPIだったと報告されています。5類に位置づけられたとはいえ、コロナウイルスの感染力は高まっています。今後も職場などでの適切な換気に加え、マスク着用は有益な感染対策です。
一方でコロナワクチンは今後どのように位置づけられるでしょうか。2023年9月からオミクロン株XBB.1.5対応ワクチンの接種が開始されました。懸念されるのは、このワクチンが現在主流となっている変異株であるEG.5系統や、これから拡大する可能性のあるBA.2.86に対しても効果が期待できるのかという点です。幸い接種後の中和抗体を調べた研究ではXBB.1.5対応ワクチンはこれらの変異株にもある程度効果が期待できそうです。さらにすでに感染したことがある人



救急・総合診療科（副院長） 佐藤 穂

COVID-19パンデミック（振り返りと将来への備え）

【将来への備え】
WHOのデトロス事務局長は緊急事態宣言の終了は新型コロナウイルスによる国際的な公衆衛生に対する脅威が消え去ったことを意味しないと警告し、「新型コロナウイルスは世界を変え、私たちを変えた。この感染拡大前の状況に戻れば、私たちが教訓を学ばず、未来の世代が失望することになる」と語っています。ウイルスの時代、感染をコントロールするシステムの構築、アウトブレイクの危機管理、さらに個人や集団レベルでも感染対策を考慮した日常生活のあり方を考える必要があります。

外来診療担当医一覧表

2024年1月1日

グループ名	診療科名	月	火	水	木	金	特殊外来 ※要予約	
総合診療【G2】	総合診療	午前	佐藤 穂 鶴 政俊	佐藤 穂 鶴 政俊 (再来のみ) 周山 拓也	佐藤 穂 松井久未子	佐藤 穂 鶴 政俊	佐藤 穂 松井久未子 (再来のみ)	人工ペースメーカー外来 リウマチ外来 不妊症外来 難聴・補聴器外来 ペインクリニック 頭痛外来 スポーツ外来 膝関節外来 健康診断 機能的脳神経外科 手の外科 足の疾患センター 骨軟部腫瘍 パーキンソン病 セカンドオピニオン外来
	糖尿病・血液内科	午前						
	歯科口腔外科(予約制)	午前	板敷康隆	板敷康隆	板敷康隆	板敷康隆	板敷康隆	
女性総合診療	女性総合診療(予約制)	午後	早野 智子					
循環器病総合診療【G2】	循環器内科	午前(新来) 午後(再来)	大谷 望 早野 智子	早野 智子 大谷 望	早野 智子 大谷 望	大谷 望 早野 智子	大谷 望 早野 智子	
	呼吸器内科	午前		神田英樹(非)	頼原 隆(非)	生嶋一成(非)	鳥井 亮(非)	
	脳神経内科(午後外来は予約制)	午前(再来)	押部奈美子 尾本雅俊 天野美和(非) 田中信一郎 尾本雅俊	尾本雅俊	田中信一郎		田中信一郎 池川 眞之 尾本雅俊	
	脳神経外科	午後(再来)			尾本雅俊	田中信一郎		
	機能的脳神経外科(毎月最終水曜日(予約制))	午前	副島慶輝	山下勝弘		山下勝弘		
	消化器内科	午前	原野 恵 千原大典	坂口栄樹 戒能聖治	戒能聖治 小川 亮	千原大典 坂口栄樹	小川 亮 原野 恵	
がん消化器・肝臓病総合診療【G5】	精神科(予約制)【G5】	午前	若林 祐介	若林 祐介	若林 祐介	若林 祐介	若林 祐介	
	心理カウンセリング(予約制)		白井麻子 黒木浩子	白井麻子 黒木浩子	白井麻子 黒木浩子	白井麻子 黒木浩子	白井麻子 黒木浩子	
	乳腺外科	午前	長島由紀子	長島由紀子	長島由紀子	長島由紀子	長島由紀子	
	外科	午前(新来)	吉野茂文	矢原 昇	坂本和彦	吉野茂文	吉田 晋	
	消化器外科	午前(再来)	坂本和彦 佐伯晋吾	北原正博	吉田 晋	北原正博 酒井豊	林 弘人 矢原 昇	
	呼吸器外科	午前						
	内視鏡外科	午前						
	心血管外科	午前			村上雅憲		村上雅憲	
	足の疾患センター(予約制)	午後			村上雅憲			
	肝臓内科	午前		坂口栄樹		坂口栄樹		
腫瘍内科【Q2】	午前							
放射線治療科【H2】	午前	河村光俊 佃 利信	河村光俊 佃 利信 (再診のみ)	河村光俊 佃 利信	河村光俊 佃 利信	河村光俊 佃 利信	河村光俊 佃 利信	
	午後	河村光俊 佃 利信	河村光俊 佃 利信 (再診のみ)	河村光俊 佃 利信	河村光俊 佃 利信	河村光俊 佃 利信	河村光俊 佃 利信	
	午前(11時以降予約のみ)	内本亮吾 田和聖子	内本亮吾 藤田文彦 北 仁志	田和聖子 藤田文彦	内本亮吾 藤田文彦 福井健彦	内本亮吾 藤田文彦		
麻酔科・ペインクリニック	午後		北 仁志 (術前診察)		北 仁志 (術前診察)			
	午後							
長寿医療総合診療【G1】	整形外科	午前	伊原公一郎 篠原道雄 米原孝則	峯 孝友 坪根 徹	栗山龍太郎 篠原道雄	伊原公一郎 坪根 徹	峯 孝友 栗山龍太郎 米原孝則	
	リウマチ科	午前		峯 孝友			峯 孝友	
	泌尿器科	午前(新来) 午後(再来)	鄭 泰秀 篠原陽太 (10時から)	篠原陽太 鄭 泰秀 (10時から)	鄭 泰秀 篠原陽太 (10時から)	鄭 泰秀 篠原陽太 (10時から)	篠原陽太 鄭 泰秀 (10時から)	
	眼科(予約制)	午前	播磨 希	播磨 希	播磨 希 (再来のみ)	播磨 希	播磨 希	
	耳鼻いんこう科	午前	村上直子	田原晋作 (10時以降予約のみ)	村上直子	田原晋作 (10時以降予約のみ)	村上直子 田原晋作 (10時以降予約のみ)	
	リハビリテーション科	午後		学童外来				
透析センター	透析センター	午前	担当医 鄭 泰秀	担当医 鄭 泰秀	担当医 鄭 泰秀	担当医 鄭 泰秀	担当医 鄭 泰秀	
	透析センター	午後	担当医 牧 隆司	担当医 牧 隆司	担当医 牧 隆司	担当医 牧 隆司	担当医 牧 隆司	
成育医療総合診療【G3】	小児科	午前	下村尚子(非)				下村尚子(非)	
	皮膚科(予約制)	午前		高須啓之(非)				
	形成外科	午前						
	産婦人科	午前	林 公一	林 公一	齋藤剛(非)	林 公一	林 公一	
救命救急センター	救命救急センター-ER24	24時間	松本泰幸 担当医 松本裕美 山元修(非)	松本泰幸 担当医 松本裕美	松本泰幸 担当医 松本裕美	松本泰幸 担当医 松本裕美	松本泰幸 担当医 松本裕美	
	生活習慣病センター	午前						

〒752-8510 下関市長府外浦町1番1号
国立病院機構 関門医療センター
診療受付時間：午前8:30～11:30
午後(各診療科外来にお問い合わせください)
※休診日：土曜日・日曜日・祝祭日・年末年始(12/29～1/3)

★代表 TEL(083)241-1199
FAX(083)241-1301
★地域医療連携室(医療関係者専用) TEL(083)241-1191(2561)
FAX(083)241-1302
★透析センター FAX(083)241-1308
https://kanmon.hosp.go.jp/

【図2】空腹時血糖値^①および75g OGTTによる判定区分と判定基準

血糖測定時間	判定区分	
	糖尿病型	境界型
空腹時	126mg/dL以上	110mg/dL未満
負荷後2時間	200mg/dL以上	140mg/dL未満

注1) 血糖値は、とくに記載のない場合には静脈血糖値を示す。
 注2) 正常型であっても1時間値が180mg/dL以上の場合は180mg/dL未満のものに比べて糖尿病に悪化する危険が高いので、境界型に準じた取り扱い(経過観察など)が必要である。また、空腹時血糖値が100~109mg/dLは正常域ではあるが「正常高値」とする。この集団は糖尿病への移行やOGTT時の耐糖能障害の程度からみて多様な集団であるため、OGTTを行うことが勧められる(次頁:75g OGTTが推奨される場合参照)。

日本糖尿病学会「糖尿病の分類と診断基準に関する委員会報告(国際標準化対応版)」, 糖尿病55(7), 492頁, 2012,より一部改変

【糖負荷試験】
 75g OGTT
 (75g経口ブドウ糖負荷試験)
 朝までに10時間以上絶食して空腹のまま来院し、採血します。

「糖尿病型」「正常型」いずれにも属さない場合↓
境界型
 「糖負荷試験」75g OGTT (75g経口ブドウ糖負荷試験) 朝までに10時間以上絶食して空腹のまま来院し、採血します。数字が沢山出てきましたが、覚えて欲しいところは、血糖値が正常型を越えている方は一度精密検査を受けてみましょうと言うことです。(出典:糖尿病治療ガイド2022-2023)

- ① 早朝空腹時血糖値126mg/dL以上
- ② 75g OGTTで2時間値200mg/dL以上
- ③ 随時血糖値200mg/dL以上
- ④ HbA1cが6.5%以上
- ⑤ 早朝空腹時血糖値110mg/dL未満
- ⑥ 75g OGTTで2時間値140mg/dL未満

次にブドウ糖液(75gブドウ糖液・トレイランG)を飲んでいただき30分、1時間、2時間にそれぞれ採血をして血糖値を測定します。測定値から図4のように正常型・境界型・糖尿病型に分類され、境界型はさらにIGT(耐糖能異常)とIFG(空腹時血糖異常)に分類されます。

糖尿病を診断するために欠かせないのが、「血糖」「ヘモグロビンA1c」に加え、「口渴」「多飲」「多尿」と、比較的短期間での「体重減少」といった臨床症状です。検査などで空腹時血糖が110mg/mLを超えていて、「糖尿病の気がありますね」と言われたことがある方は、一度詳しい検査を行なってみてはいかがでしょうか。

正常型は、空腹時血糖110mg/mL未満、負荷後2時間血糖が140mg/dL未満となります。境界型の中でIGT(耐糖能異常)は空腹時血糖が126mg/mL未満で負荷後2時間値が140~199mg/dLの群

糖尿病ミニ教室

NO.9



臨床検査技師(糖尿病療養指導士) なか とおる 徹 仲

災害拠点病院としての取り組み 実動訓練を再開しました



本部



トリアージ

令和5年11月14日に大規模災害発生時に多数傷病者が搬送された場合を想定した院内災害訓練を実施しました。当センターは災害拠点病院の役割を担っており、いつ起きるか予測できない災害に備え、事業継続計画(BCP)の整備と定期的院内災害訓練を実施し、防災に対する知識技術の向上に努めています。

コロナ禍では模擬患者カードを使用した机上訓練を実施していましたが、今年度は4年ぶりに実動訓練を実施することができ、医師、看護師、コメディカル、事務職員等、約80名が参加しました。当センターが機能的に十分対応できるように、災害時を想定した院内災害対策本部の設置、搬送患者の受け入れ、処置を行うトリアージエリアを設け訓練を行いました。各部門が、災害時における役割を考え、積極的に意見交換をしながら状況判断を行い、どのような行動が必要になるのかを検討する中で、最善の対策を確認しながら訓練を行うことが出来

One for all
 all for one
 一人はみんなのために
 みんなは一人のために



がん内科急性期病棟副看護師長 本DMAT隊長 やまぐち ともひろ 山口 智弘



赤エリア

黄エリア

緑エリア

「みつぎ総合病院の研修を終えて」

10月23日から11月17日までの4週間みつぎ総合病院で地域医療研修を行いました。これまでの急性期の研修では、いかに早く病態を把握して治療を行う状態を安定させ、自宅や施設退院または回復期病院への転院などを考えていくことを中心に行ってきた。今回の研修では急性期病院から転院した後について学ぶことができました。特にみつぎ総合病院では、リハビリ科医師が常駐していることが特徴で、患者さんの今後の方針などについて医師を含めた多職種でカンファレンスを行い、問題点を共有していたことが印象的でした。多職種連携という言葉よく使われますが、

今までは患者さん1人1人の退院後の生活について、カンファレンスの中で話し合うことが多くなかったため、その重要性を感じました。また、保健福祉センターが併設

されており、特別養護老人ホームが近くにあることも大きな特徴だと感じました。行政府も病院の中に入り、地域一体となって患者さんにとって最も良い選択をすることができると環境にあると思いました。

研修医 片岡 広明



研修医 片岡 広明

Dr.ちゃんねる

Q 出身地は?
 下関市吉見で、高校は下関西高、野球部です。

Q 今、行きたいところは?
 東京から2時間半で行けるヨーロッパのこと、ロシアのウラジオストク。今は色々無理ですね。

Q おすすめの場所は?
 吉見の実家近くの「お寺の傍の珈琲屋Liily」。私が通っていた幼稚園の園舎を改装して営まれています。匠の業で淹れる珈琲はもちろん、デザートも格別です。

Q あなたが怖いものは?
 高い所。シーモールの下りエスカレーターが苦手です。

Q 医者になつていなかったら?
 実家が蒲鉾工場だったので継いでいたかもしれません。とはいえ、気象予報士の資格を持っているのでテレビの仕事をしていたかもしれません。

Q 今の診療科を選んだ理由は?
 命を救うために医者を目指したので、救急一択でした。ツライことも多いですが天職です。

Q 大切にしているもの何ですか?
 妻と子と愛犬。自分が愛情豊かに育ててもらったので常に最優先しています。仕事以外はほとんど家族と過ごしているのをそろ娘に嫌われるかもしれない



写真は愛犬きなこです
 まつもと ひろゆき
 松本 泰幸
 診療科: 救急科

ひまわり文庫

4階のひまわり文庫にある老朽化した本棚を撤去し、丈夫なスチール棚を配置しました。より多くの本を収納できるようになりましたので、是非お立ち寄りください。

